

過去進行形の10分小テスト
中2版（標準・20点）

Class_____ No._____ Name_____ 得点_____/20

 このテストのゴール：「していた（線）」と「した（点）」を見分け、when とつないで1文書ける
語群なし。自分の力で形を思い出して書きます。 まちがえた問題は、テストのあとが本番—裏面のふり返しまでで1セットです。

1 場面に合うほうを○でかこもう。（各3点・計12点）

(1) 放送が入った瞬間	We (were playing / played) soccer when the broadcast started.
(2) 教室のようす	Everyone (was / were) looking at the window.
(3) あとで聞いてみる	What (were you doing / you were doing) at one o'clock?
(4) 一瞬の出来事（注意!）	Ken was reading in the classroom when the bell (rang / was ringing) .

2 対話を完成 昼休みのあと、教室で。（ ）に1語ずつ。（各2点・計6点）

A: Where (①) you at one o'clock? I didn't see you.
B: I (②) running in the schoolyard. Did you see the rainbow?
A: Yes! My friends (③) shouting near the window.

3 自分の番 キのうの昼休みにしていたことを1文（I was ~ing during lunch break.）（2点）

過去進行形の10分小テスト 中 2版（標準・20点）【解答】

丸つけをしたら、まちがえた問題に✓をつけよう

1 場面で選ぶ／正しい形

(1) were playing (2) was (everyone は「みんな」でも単数あつかい) (3) were you doing (4) rang (ベルが鳴ったのは一瞬＝点なので過去形)

(1)は放送のあいだ続いていた動作＝線。(4)はベルが鳴った一瞬＝点なので過去形＝線の中に点が割り込む、が when の形。(2)の everyone は単数あつかいで was。

2 対話を完成

① were ② was ③ were

①は「いた」＝過去のbe動詞（進行形ではない）。②は I=was、③は My friends=were。was/were を主語で選ぶのは進行形でも同じ。

3 自分の番（例）

I was talking with my friends during lunch break. / I was eating my lunch when the bell rang.

内容は自由。文法が正しく、条件を満たしていれば正解にする。

☆採点と使い方 配点＝1:各3点／2:各2点／3:2点（計20点）。16点以上＝合格ライン、12点未満＝定着ドリルの「まちがい診療所」からやり直すのがおすすめ。同じ場面・同じ測る力で基礎・標準・発展の3枚があるので、再テストや個別対応は別の難易度で行えます。

